

2026. 2. 9.

国際財産法補講の案内: CISG 第 1 部 適用範囲及び総則

国友 明彦

一 授業概要

【内容】 司法試験の「国際関係法(私法系)」には、売買・運送・支払に関する国際取引法^{*1}（私法系のみ）も含まれています。しかし、国際財産法の通常の講義は狭義の国際私法（準拠法を指定する法）を対象としており、それだけで 15 回分を要します。そこで、正規の講義では扱えないこの部分について補講を行ないます。今回は受講者からの短時間でとの希望により、過去の司法試験で国際取引法分野では最も頻出の CISG(国際物品売買契約に関する国際連合条約)の適用範囲と総則規定について 1 コマの講義を行なうこととしました。

【対象者】 今年度の国際財産法履修者のみならず、昨年度までに履修した学生、法曹養成研修生も歓迎します。国際財産法を履修したことがない学生も学部等ですでに国際私法を履修していれば参加可です。

二 教材等

【教科書】

・早川吉尚=森下哲朗編『国際取引法入門』（2024, 有斐閣）：「第 3 章 国際物品売買契約 第 1 節 概要, 第 2 節 CISG の適用要件と契約準拠法」〔福井清貴〕

その他の概説書

・佐野寛『国際取引法[第 5 版]』（2023, 有斐閣）

・松岡博編『国際関係私法入門〔第 4 版補訂版〕』（2021, 有斐閣）

——もしこれらのいずれかを使いたいとの希望があれば、応じます。

三 日程・場所

【日程】 2 月 20 日(金) 4 限(15:00～16:30)

【場所】 法学部棟 8F 名誉教授室(エレベーターホールからすぐ左手)

四 授業の方法 講義形式。

* この補講では成績評価はしない。

◎ 参加希望者は kunitomo@omu.ac.jp までメールをください。質問や要望も同アドレスまでどうぞ。

^{*1} 本学 LS の正規科目である「国際取引法」は国際公法中心であり、分野が異なります。